

犬山市道の駅エリア基本計画

計画地における位置づけの整理 敷地条件の整理

令和元年 8 月 2 日

目次

第1章 計画の対象地.....	1-1
第2章 計画地における位置づけの整理.....	2-2
(1) 道の駅の概要.....	2-2
① 道の駅とは.....	2-2
② 道の駅の目的と機能.....	2-2
③ 道の駅の施設構成.....	2-2
④ 道の駅の整備方法.....	2-3
⑤ 道の駅の登録要件.....	2-3
⑥ 計画地周辺の道の駅.....	2-5
(2) 国道41号の概況.....	2-6
① 国道41号名濃バイパス6車線化事業.....	2-6
② 現況交通量.....	2-7
③ 将来交通量.....	2-7
④ 沿線の主な駐車可能な施設.....	2-8
(3) 計画地を取り巻く状況.....	2-10
① 立地.....	2-10
② 人口動態.....	2-12
③ 地方創生.....	2-14
④ 観光.....	2-17
⑤ 産業.....	2-21
⑥ 福祉.....	2-29
⑦ 交通.....	2-30
⑧ 防災.....	2-32
第3章 敷地条件の整理.....	3-33
(1) 土地利用規制.....	3-33
① 都市計画区域.....	3-33
② 農業振興地域.....	3-35
(2) インフラ等の基盤.....	3-36
① 用水路.....	3-36
② 上水道.....	3-36
③ 下水道.....	3-37
④ 都市ガス.....	3-37
⑤ 送電線.....	3-38
⑥ 地盤.....	3-38

第1章 計画の対象地

「犬山市道の駅エリア基本計画」（以下、本計画）の計画地は以下のとおりである。



図 本計画の対象地

出典：国土地理院地図に加筆

第2章 計画地における位置づけの整理

計画地における位置づけの整理を行った。道の駅の概要、国道41号の現況、計画地を取り巻く状況の3つの視点より整理を行った。

(1) 道の駅の概要

① 道の駅とは

「道の駅」は、地域の創意工夫により道路利用者に快適な休憩と多様で質の高いサービスを提供する施設である。

道路網の整備の進展により、長距離ドライブの機会が増加するとともに、女性や高齢者などの多様なドライバーがする中で、道路交通の円滑な「ながれ」を支えるため、一般道路に快適な休憩のための「たまり」が求められ「道の駅」制度が創設された。

「道の駅」は、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供と地域の振興に寄与することが目的として整備が進められている。近年では、地域の拠点機能の強化と「道の駅」間のネットワーク化が重要視されるようになり、また、「道の駅」自体が目的地となっている。

令和元年6月末現在、全国で1,160駅が登録されている。

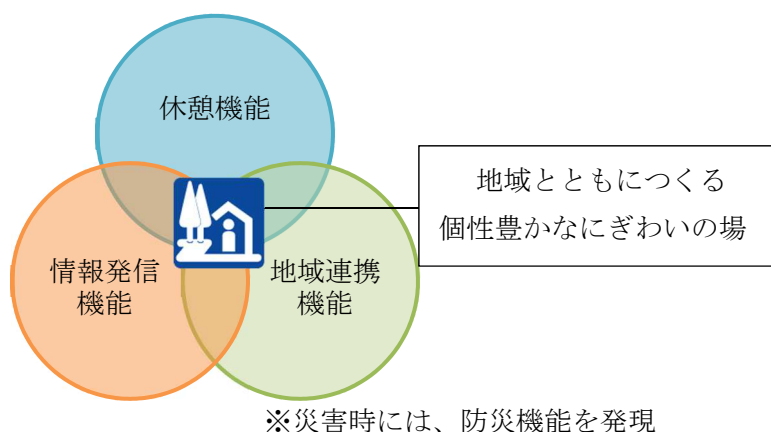
② 道の駅の目的と機能

道の駅の目的は、次の2つに集約される。

- ・道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供
- ・地域の振興に寄与

道の駅の基本的な整備コンセプトは、次のとおりである。

- ・**休憩機能**…24時間、無料で利用できる駐車場・トイレ
- ・**情報発信機能**…道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報などを提供
- ・**地域連携機能**…文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設



出典：国土交通省

③ 道の駅の施設構成

道の駅の施設構成のイメージは以下のとおりである。



図 道の駅の施設構成イメージ

出典：国土交通省

④ 道の駅の整備方法

道の駅の整備方法には、道路管理者と市町村等で整備を行う「一体型」と市町村で全て整備を行う「単独型」の2種類がある。

整備主体と整備内容

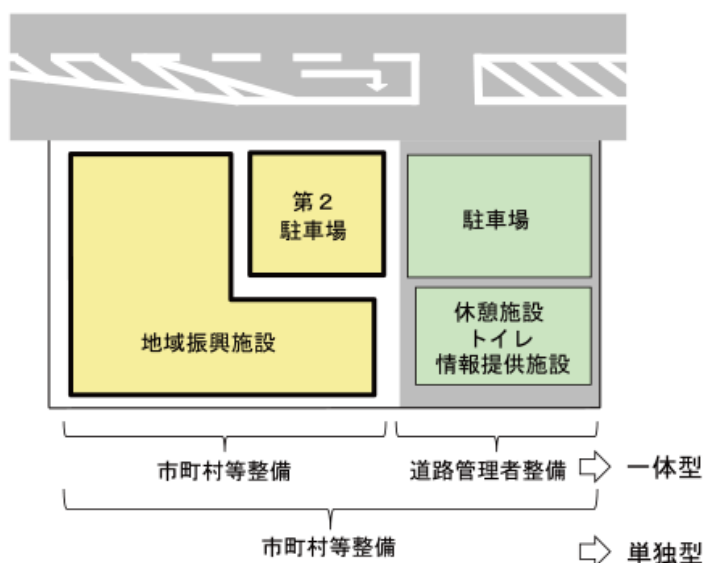


図 道の駅の整備主体と整備内容

出典：国土交通省

⑤ 道の駅の登録要件

「道の駅」の登録にあたって必要な要件は以下のとおりである。

○設置位置

「道の駅」相互の機能分担の観点から適切な位置にあること

○休憩機能

利用者が無料で 24 時間利用できる十分な容量を持った駐車場

清潔なトイレ（原則、洋式）

子育て応援施設（ベビーコーナー等）

○情報発信機能

道路及び地域に関する情報を提供（道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報等）

○地域連携機能

文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設

○その他

施設及び施設間を結ぶ主要経路のバリアフリー化

○設置者

市町村又は市町村に代わり得る公的な団体※

※都道府県、地方公共団体が三分の一以上を出資する法人または市町村が推薦する
公益法人

出典：国土交通省

⑥ 計画地周辺の道の駅

本計画地周辺には以下のとおり道の駅の駅が分布している。計画地が位置する尾張北東部は道の駅の空白地帯であり、国道 41 号沿いに休憩施設がないため、道の駅の需要は高いと考えられる。



図 計画地周辺の道の駅

(2) 国道 41 号の概況

① 国道 41 号名濃バイパス 6 車線化事業

隣接する国道 41 号は慢性的な交通渋滞が発生しており、交通容量の拡大、高速道路インターチェンジへのアクセス性の向上を目的として、現在、は愛知県小牧市村中から計画地近辺の本市五郎丸交差点までの区間、延長 7.0 km を対象とし 6 車線化事業が行われている。

本事業によって、計画対象地も人や物の流れのより一層活発になると見込まれる。

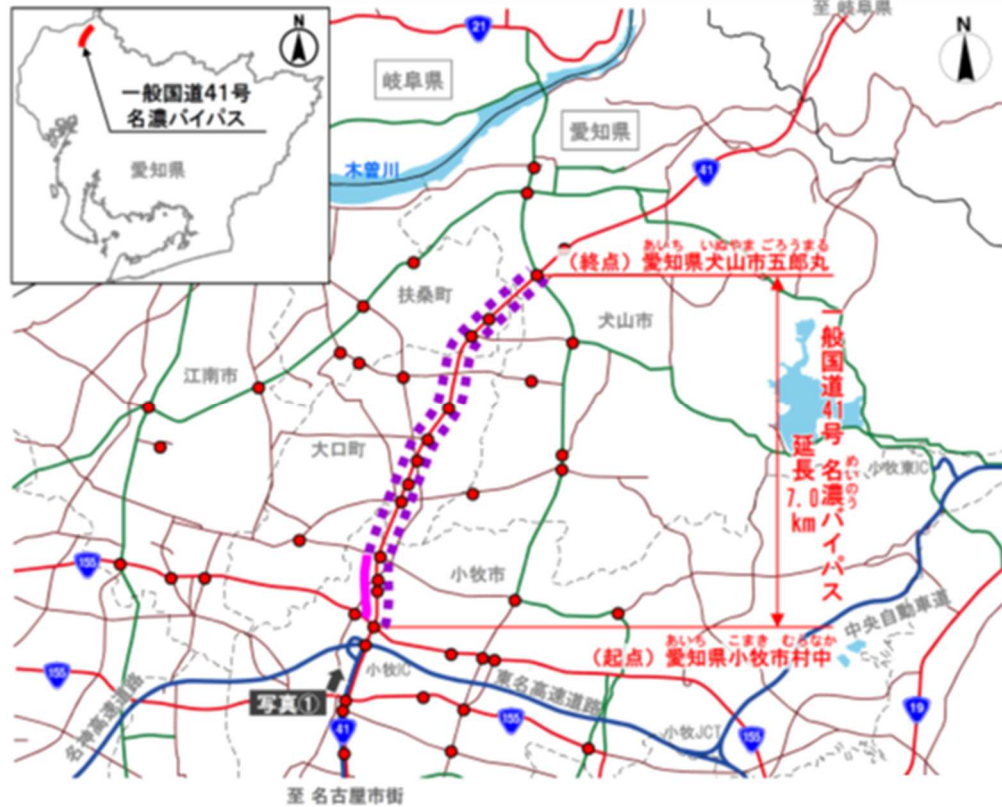


図 事業区間位置図

出典：国土交通省中部地方整備局

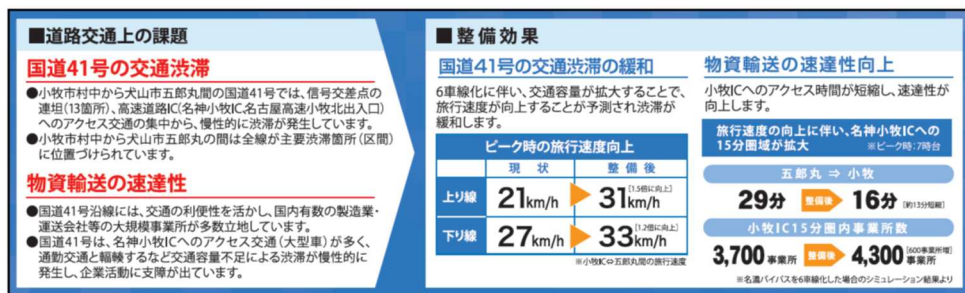


図 現状の課題と整備効果

出典：国土交通省中部地方整備局

② 現況交通量

道路交通センサス（国土交通省）による計画地付近の国道 41 号交通量調査は、平成 27 年に実施されている。

表 国道 41 号の現況交通量

H27 交通センサス		昼間 12 時間自動車類 交通量			24 時間自動車類交通量			昼夜率	昼間 12 時間 ピーク比率	昼間 12 時間 大型車混入率	混雑度
		(上下合計)			(上下合計)						
		小型車	大型車	合計	小型車	大型車	合計				
路線	観測地点	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)	(台)		(%)	(%)	
一般国道 4 1 号	高雄道塚	25180	5206	30386	35634	7337	42971	1. 41	9. 9	17. 1	1. 38



図 計画地近隣の交通量

③ 将来交通量

将来交通量については現在調査中である。

④ 沿線の主な駐車可能な施設

名古屋市から本市に至るまでの国道 41 号沿線の駐車可能な施設は少なく、公的な施設では岐阜県七宗町の道の駅「ロック・ガーデンひちそう」が名古屋からの最初の駐車可能な施設である。

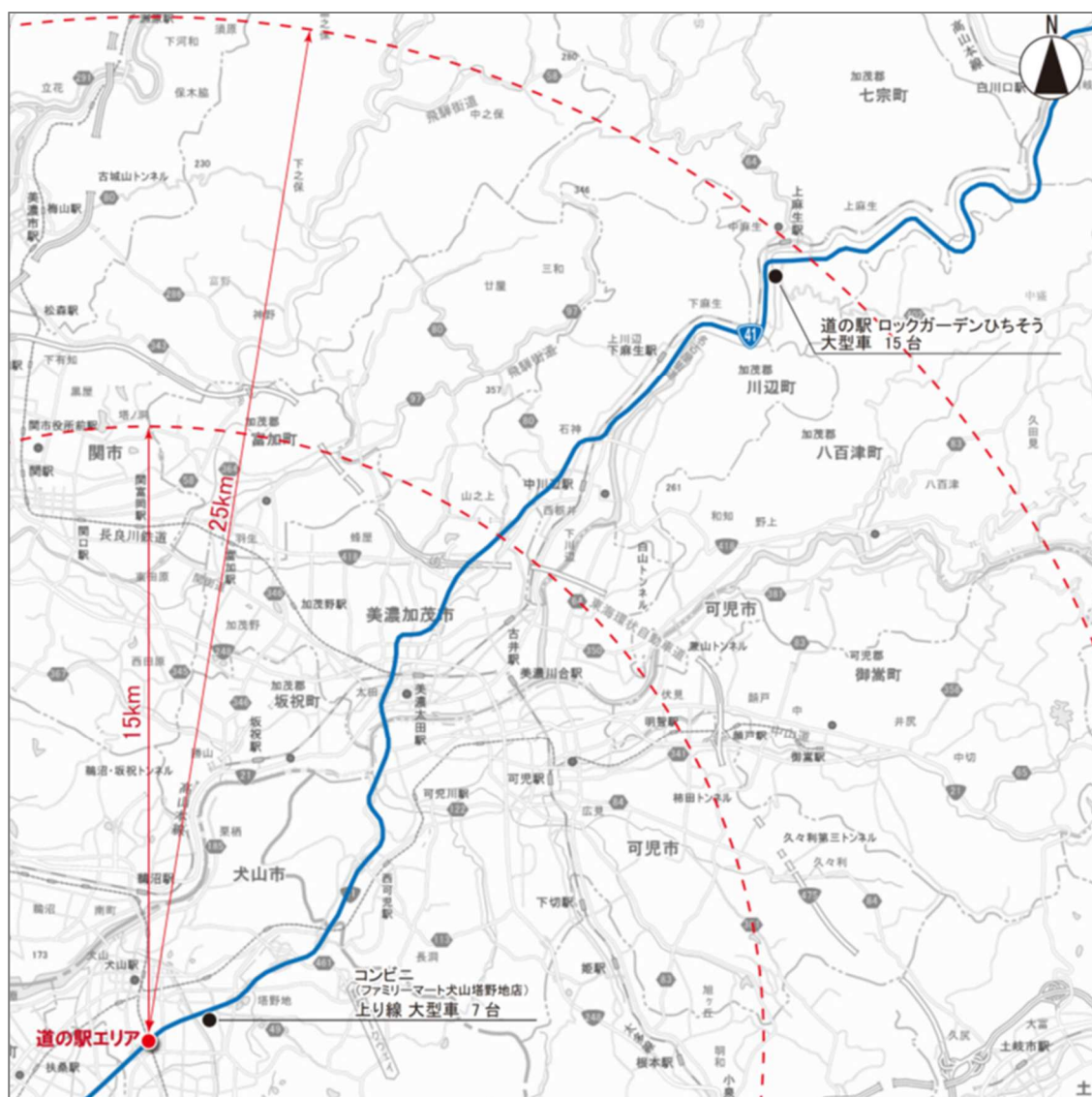


図 国道 41 号沿いの主な駐車可能な施設 1

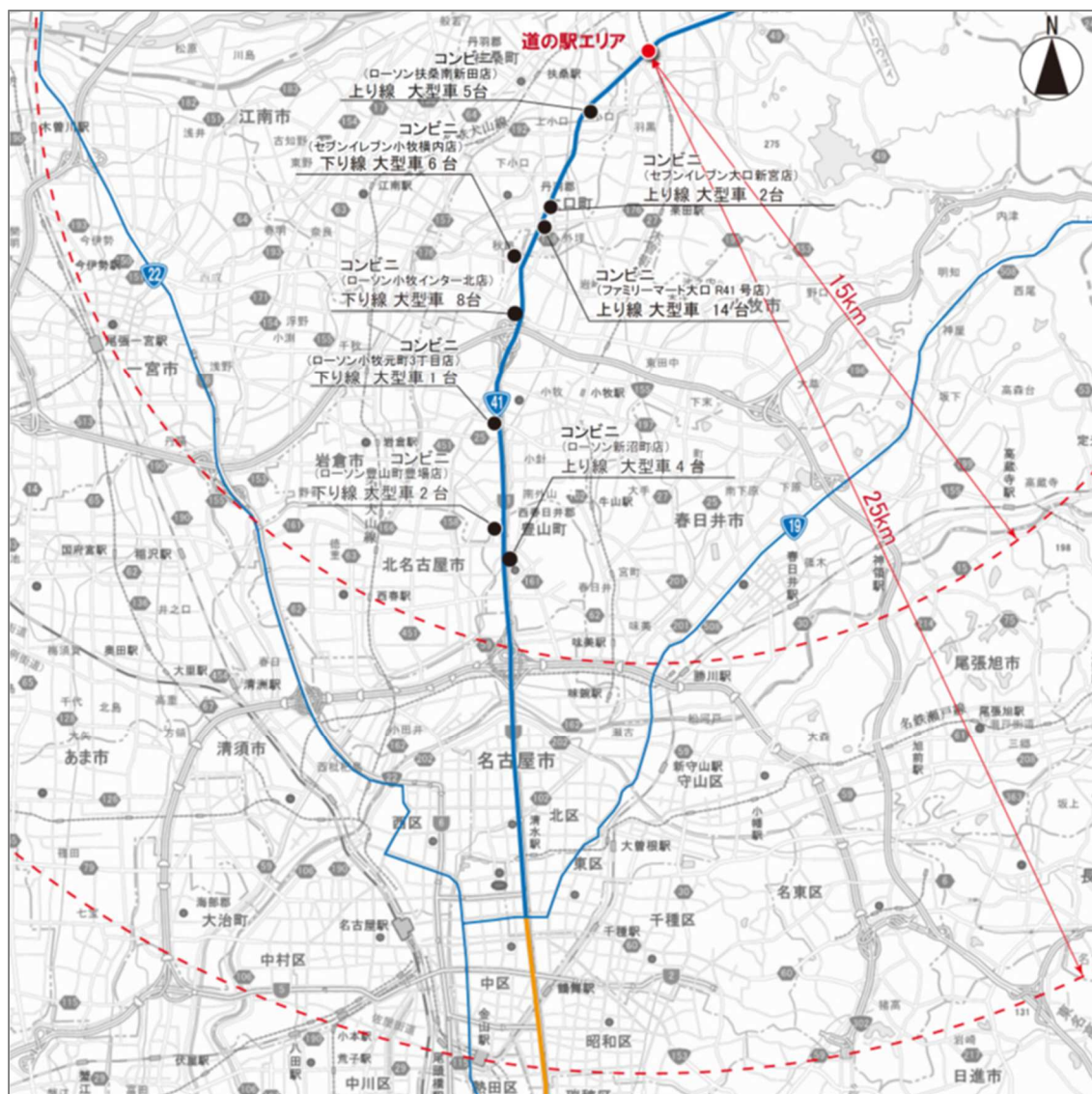


図 国道 41 号沿いの主な駐車可能な施設 2

(3) 計画地を取り巻く状況

① 立地

犬山市は、愛知県の北部に位置する。市の西部は濃尾平野の北端に位置し、比較的なだらかな平地が広がっている。

一方、市の東部は尾張丘陵に含まれ山地となっている。

北部を流れる木曽川を境に岐阜県各務原市、坂祝町、東部は可児市、多治見市と接しており、愛知県側の南部は小牧市、春日井市、西部は扶桑町、大口町と接している。

名古屋市からは名鉄犬山線で約 30 分、自動車でも名古屋市中心部から 30 分程度の距離にあり、大都市近郊の都市である。



図 犬山市の位置

犬山市の昼夜間人口比率は 96.3%、流出超過人口は 2,763 人と市外へと通勤・通学する住民が多い。また、その多くは、名古屋市に通勤・通学しており、名古屋市との結びつきは強い。

表 犬山市の昼間・夜間人口

	人口 (人)
昼間人口	71,545
夜間人口	74,308

出典：国勢調査（2015 年）

計画地から 15km 圏内は、名古屋市の一部を含み、約 140 万人、約 54 万世帯が居住しており、道の駅を整備した場合の来客のポテンシャルは高い。

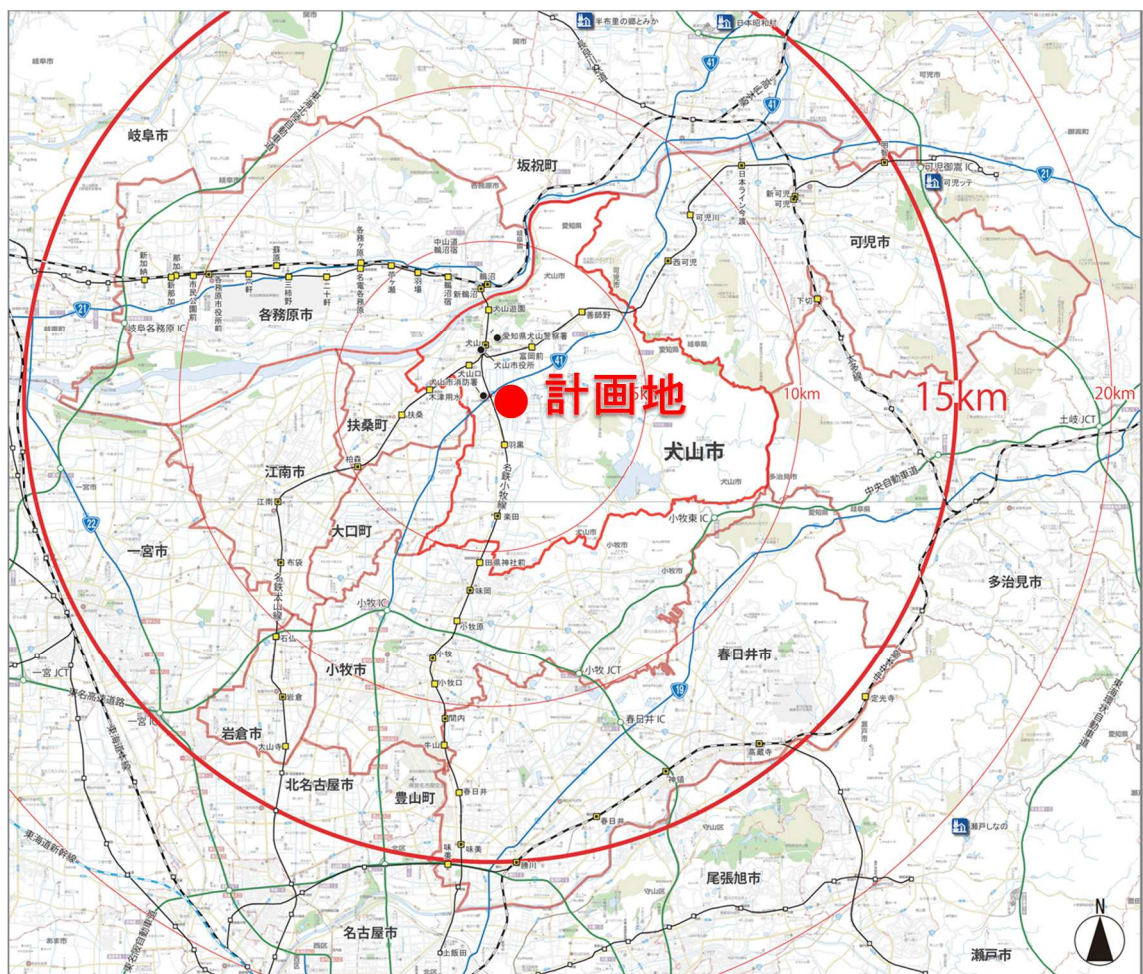


表 計画地 15 km圏内の人口・世帯数

	15km 圏内
人口総数	1,422,999 人
総世帯数	547,829 世帯

出典：総務省「国勢調査（平成 25 年）」

※500mメッシュ統計データを利用し面積按分した集計値

② 人口動態

犬山市の人口は、74,044 人（2019 年 5 月 31 日現在）である。人口の推移を見ると、2010 年をピークに人口減少が進んでいる。

国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口では、2045 年までに総人口が、約 62,000 人まで減少するとされており、「いいね！いぬやま総合戦略（平成 28 年 3 月）」における人口ビジョンでは、2060 年まで約 61,000 人を堅持することが目標とされている。

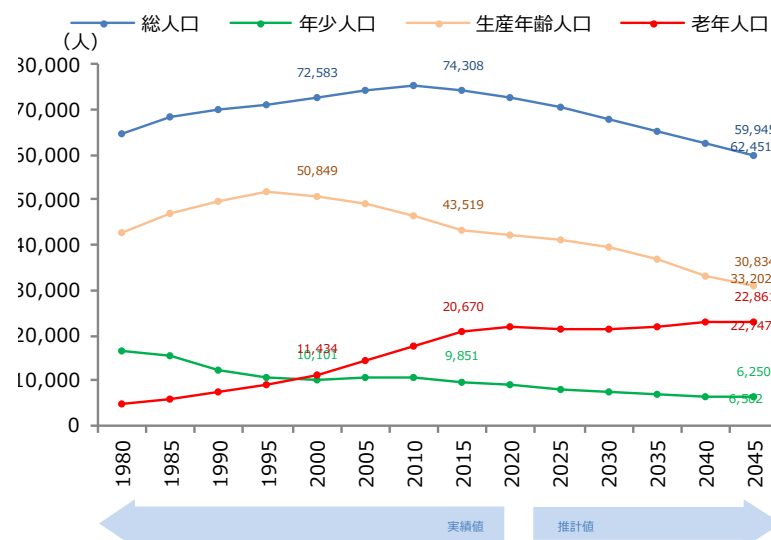


図 犬山市の人口推移

出典：総務省「国勢調査」

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

2015 年までは「国勢調査」実績値、2020 年以降「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（平成 25 年 3 月公表）に基づく推計値

RESAS による作成

また、高齢化率は、28.8%となっており、愛知県の平均 24.7%よりも高く、全国平均 27.7%よりもやや高い傾向にある。

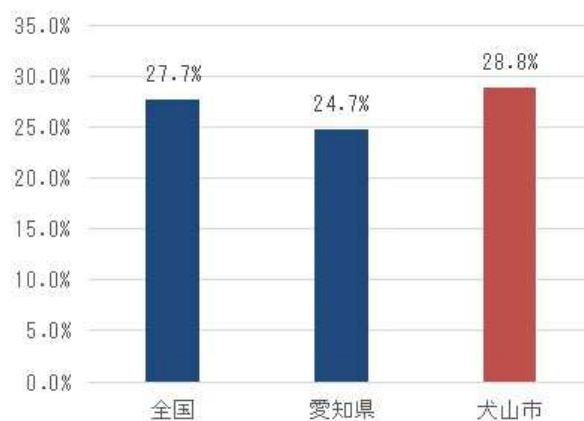


図 犬山市の高齢化率

表 犬山市の高齢化率

地域	高齢化率
全国	27.7%
愛知県	24.7%
犬山市	28.8%

出典：愛知県の数値は、「愛知県人口動向調査（2019年5月1日現在）」
 全国の数値は、内閣府「平成30年版高齢社会白書」

③ 地方創生

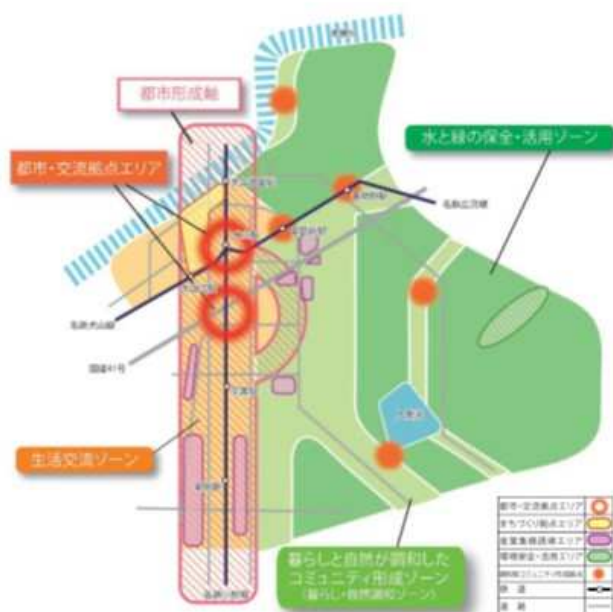
計画地の位置付けを地方創生の観点から上位計画に基づき整理を行った。

a) ．第5次犬山市総合計画改訂版（平成29年3月改定）

第5次犬山市総合計画改訂版における計画地の位置付けは次のとおりである。

■まちの将来像

人が輝き 地域と生きる “わ”のまち 犬山



■計画地周辺に関する記載

●新たな交流拠点の形成（駅設置の可能性検討ほか公共交通の充実）

橋爪・五郎丸地区及び周辺において、民間の活力の導入などにより、市内外の人が交流しにぎわいを創出する拠点の形成を目指します。また、公共交通のさらなる充実のため、駅設置の可能性について検討します。

●魅力ある商業地の整備

買い物や飲食の利便性が高まるよう、商業の活性化を図り、魅力ある商業地の整備に取り組みます。

●地産地消を促進し犬山の特性を生かした施設誘致

新たな交流拠点の魅力を高めるため、犬山の特性を活かした商業施設について、民間の力を活かした手法を研究し、誘致を図ります。

●商業集積ラインの設定（買い物利便性向上）

幹線道路沿いに気軽に飲食や買い物ができるような商業施設の誘導を図ります。

c). 犬山市都市計画マスタープラン改訂版（平成 29 年 3 月改訂）

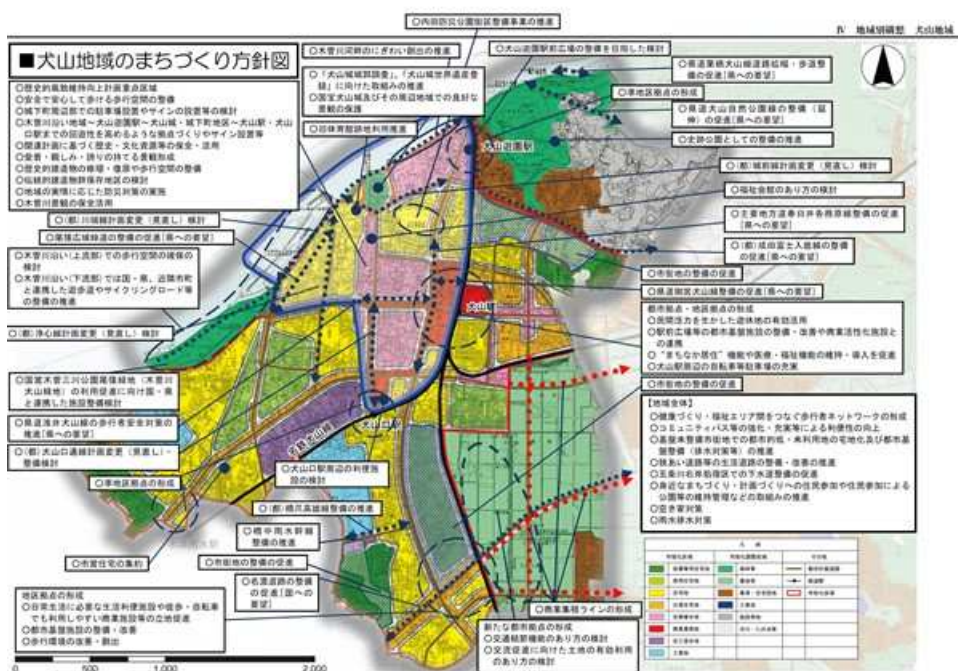
犬山市都市計画マスタープランにおける計画地の位置づけは次のとおりである。

■まちの将来像

- ・人が輝き 地域と生きる “わ” のまち

■都市づくりの目標

- ・いつまでも暮らし続けたい都市
- ・基盤が整い、活力を創出する都市
- ・交流を生み、にぎわいがあふれる都市
- ・自然や環境と調和する都市



■計画地周辺に関する記載

●基盤が整い、活力を創出する都市

- ・新たな都市拠点の形成を図るとともに、駅設置の可能性を含む、さらなる交通拠点の充実を目指します。

●交流を生み、にぎわいがあふれる都市

- ・市民交流エリアの形成を図るとともに、来訪者の交流エリアとしての形成を目指します。

d) . 新たな都市拠点及び交流エリア基本構想（平成 30 年 6 月）

新たな都市拠点及び交流エリア基本構想での計画地の位置付けは以下のとおりである。

■「新たな都市拠点及び交流エリア」の基本的な考え方

1. 「道の駅」をきっかけとした地域創生の実現

国道 41 号沿線に位置し、本市の玄関口ともなりえるこの地区に、近年、様々な取り組みで地域活性化に寄与している「道の駅」を位置付けることで、この地区への商業施設の立地を促進し、市民生活の向上、税収増による財源確保を図ります。

2 集約型都市拠点の実現（コンパクトシティ＋ネットワーク）

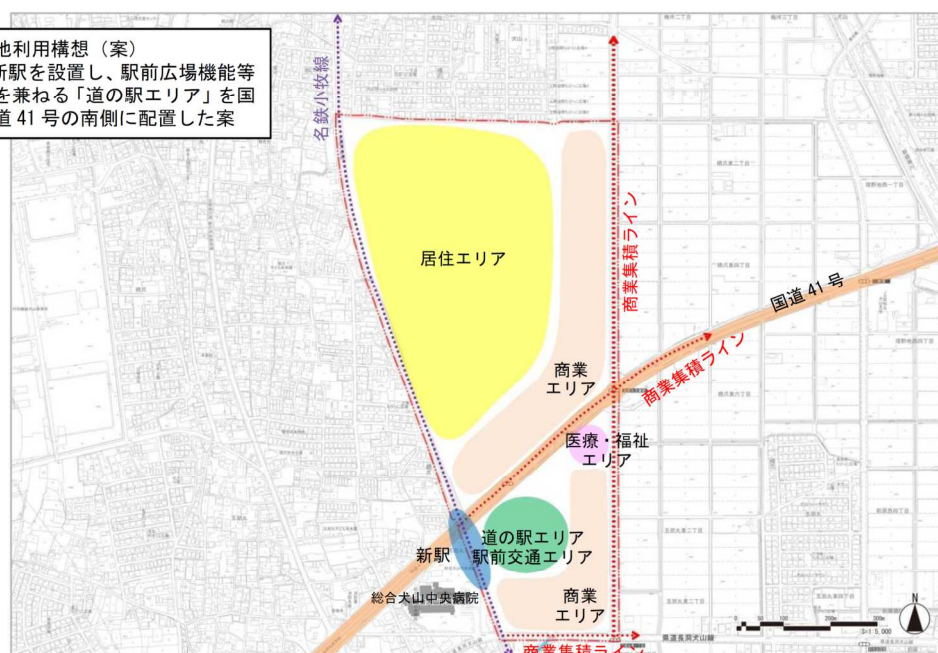
今後、人口減少社会を迎える中で、集約型都市構造への転換を図る上では、新駅設置の可能性がある橋爪・五郎丸地区を新たな都市拠点とすることで、本市のコンパクトシティ＋ネットワークの実現に大きく寄与できると考えます。

3 広域的な圏域からの利用に資する拠点

国道 41 号沿道に位置する橋爪・五郎丸地区は、広域的な圏域からの利用に資する拠点となります。また、名鉄小牧線の新駅（五郎丸駅）の設置となれば、犬山駅に次ぐ交通の要衝となり、一層の拠点機能の強化が図られます。

■土地利用基本構想（案）

土地利用構想（案）
・新駅を設置し、駅前広場機能等を兼ねる「道の駅エリア」を国道 41 号の南側に配置した案



④ 観光

犬山市の観光レクリエーション資源・施設は以下のとおりである。

犬山市の観光資源は、国道 41 号を挟んだ犬山城・犬山城下町周辺と尾張丘陵に分布している。犬山城・犬山城下町エリアには、犬山城を始めとした観光地が集積しており、尾張丘陵には明治村や、リトルワールドといった観光地が点在している。計画地は、市内の観光周遊のハブとなりうる場所に位置し、市内観光地のネットワーク形成に寄与すると考えられる。

No.	観光レクリエーション資源・施設名
1	犬山城
2	日本モンキーパーク
3	成田山名古屋別院
4	犬山祭
5	木曽川うかい
6	博物館明治村
7	大縣神社
8	尾張富士大宮浅間神社
9	姫ノ宮豊年祭
10	石上祭
11	犬山カンツリー倶楽部
12	リトルワールド
13	八曽自然休養林
14	犬山市文化史料館
15	どんでん館
16	日本ライン夏まつり
17	アウトドアベース今井
18	お菓子の城
19	日本モンキーセンター

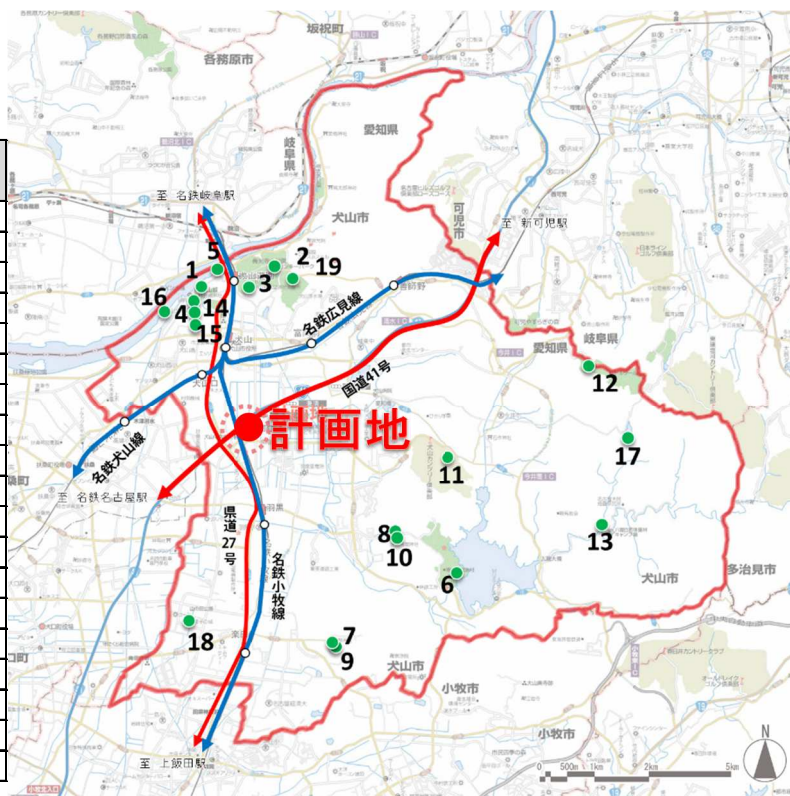


図 犬山市の観光レクリエーション資源一覧

愛知県「平成 29 年観光レクリエーション利用者統計」より作成

2012 年より年々増加している。第 5 次犬山市総合計画改訂版（平成 29 年 3 月）では、2022 年の観光交流人口 600 万人を目標としている。

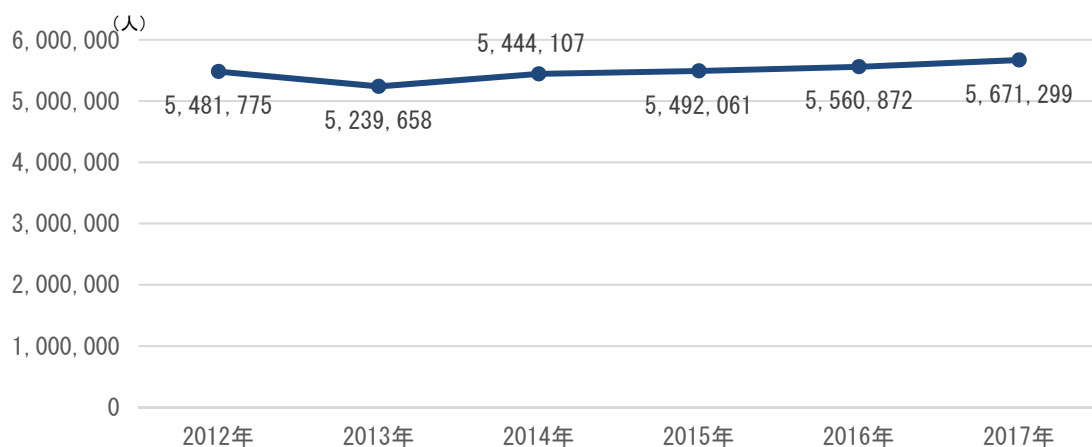


図 犬山市主要観光資源・レクリエーションの来訪者推移

愛知県「平成 29 年観光レクリエーション利用者統計」より作成

犬山市の観光客数が最も増加するのは 1 月であり、市内の成田山名古屋別院、大縣神社、尾張富士大宮浅間神社等の初詣の参拝客がその要因である。また、城下町で 4 月に行われる犬山祭や木曽川で 8 月に行われる日本ライン夏祭りの時期も観光客が増加する。

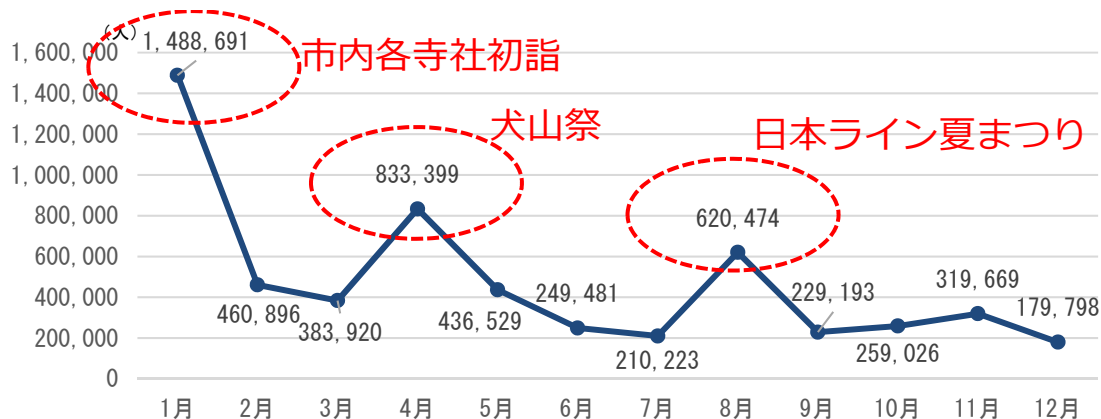


図 犬山市主要観光資源の年間来訪者推移（平成 29 年）

愛知県「平成 29 年観光レクリエーション利用者統計」より作成

市内の観光資源・レクリエーション月別年間利用者数は次の表のとおりである。

表 平成 29 年度犬山市観光レクリエーション利用者数

No.	観光レクリエーション 資源・施設名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
1	犬山城	36,528	28,651	47,989	69,005	62,712	48,887	36,683	53,612	46,705	43,272	57,412	41,578	573,034
2	日本モンキーパーク	28,275	11,920	55,011	40,835	59,901	32,517	46,815	129,140	36,057	18,523	33,570	19,662	512,226
3	成田山名古屋別院	1,040,000	315,000	26,000	61,500	67,000	6,100	6,200	9,000	9,100	40,000	58,000	12,000	1,649,900
4	犬山祭	—	—	—	480,000	—	—	—	—	—	—	—	—	480,000
5	木曽川うかい	—	—	—	—	—	5,022	5,315	6,083	5,877	3,427	—	—	25,724
6	博物館明治村	21,202	20,895	52,119	49,565	70,385	45,542	34,151	47,754	33,429	44,442	56,636	36,200	512,320
7	大縣神社	264,700	38,600	55,900	29,100	23,500	22,600	20,600	25,900	22,300	22,000	26,200	21,300	572,700
8	尾張富士大宮浅間神社	46,000	4,100	3,800	6,200	9,100	6,200	7,200	14,000	6,200	7,200	5,900	6,200	122,100
9	姫ノ宮豊年祭	—	—	50,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50,000
10	石上祭	—	—	—	—	—	—	—	608	—	—	—	—	608
11	犬山カントリー倶楽部	2,559	2,954	4,145	4,045	4,082	3,556	3,633	3,210	4,175	3,258	4,160	3,611	43,388
12	リトルワールド	22,928	20,076	50,529	49,252	85,474	46,677	20,296	51,528	35,369	41,296	46,457	19,285	489,167
13	八幡自然休養林	—	—	—	1,070	3,618	1,638	4,403	8,402	2,887	664	0	0	22,882
14	犬山市文化史料館	7,501	5,312	10,193	12,380	13,735	7,451	6,787	11,474	7,563	11,738	9,573	4,854	108,561
15	どんでん館	3,986	3,122	5,984	11,327	7,244	4,508	3,454	5,658	4,677	5,483	5,635	2,804	63,882
16	日本ライン夏まつり	—	—	—	—	—	—	—	230,000	—	—	—	—	230,000
17	アウトドアベース犬山	118	182	529	1,567	2,649	1,428	2,070	3,357	1,356	1,061	1,121	322	15,760
18	お菓子の城	6,788	5,543	9,100	6,247	9,563	6,078	7,801	13,167	5,471	5,422	5,243	5,946	86,369
19	日本モンキーセンター	8,106	4,541	12,621	11,306	17,566	11,277	4,815	7,581	8,027	11,240	9,762	6,036	112,878
	総計	1,488,691	460,896	383,920	833,399	436,529	249,481	210,223	620,474	229,193	259,026	319,669	179,798	5,671,299

出典：愛知県「平成 29 年観光レクリエーション利用者統計」

市内の宿泊施設は、2018 年時点で 22 箇所存在している。

表 宿泊施設数

	総数	ホテル営業	旅館営業	簡易宿所営業	下宿営業
愛知県	1300	296	888	111	5
犬山市	22	5	12	5	－

出典：愛知県「平成 30 年度刊愛知県統計年鑑―市町村別旅館業施設数」

市内の宿泊施設の多くが犬山駅から木曽川沿いのエリアにかけて集中している。
 なお、名鉄犬山ホテルは 2019 年 8 月より閉館し、2021 年にリニューアルする予定
 であり、閉館中の市内の宿泊施設の定員数は 25%減となる。

表 犬山市の宿泊施設一覧

No.	名称	所在地	種別	定員数 (人)
1	犬山ミヤコホテル	犬山市大字犬山字東余坂 35	ホテル	50
2	名鉄犬山ホテル	犬山市北古券 107-1	ホテル	264
3	犬山セントラルホテル	犬山市東古券 280-9	ホテル	121
4	犬山シティホテル	犬山市東古券 337	ホテル	68
5	HOTEL ときめき 貴族大使館	犬山市五郎丸郷瀬川 35-1	ホテル	82
6	入鹿の里 MUSICA	犬山市篠平 54	旅館	34
7	名鉄犬山ホテル和風別館 白帝閣	犬山市北古券 107-1	旅館	108
8	灯屋 迎帆楼	犬山市大字犬山字北古券 41-6	旅館	40
9	レイクサイド入鹿	犬山市喜六屋敷 118	旅館	100
10	犬山国際ユースホステル	犬山市大字継鹿尾字氷室 162-1	旅館	80
11	八曾の里キャンプ場	犬山市字八曾 3 番 1 他 45 筆	旅館	89
12	サンパーク犬山	犬山市大字犬山字甲塚 48-3	旅館	61
13	料理旅館犬山館	犬山市大字犬山字大門先 50 番 1	旅館	108
14	臨江館	犬山市犬山西大門先 8-1	旅館	95
15	ホテル雁音	犬山市大門 25-1	旅館	20
16	やよい	犬山市犬山寺下 102	旅館	14
17	川美屋	犬山市犬山大門先 53	旅館	44
18	八重垣	犬山市犬山中道 16	旅館	10
19	犬山ゲストハウスかわち。	犬山市大字犬山字東古券 437-7	簡易宿所	9
20	INUYAMAGuestHouse こち んまり	犬山市大字犬山字西馬場先 4-6	簡易宿所	8
21	犬山市野外活動センター	犬山市栗栖垣の内 181	簡易宿所	186
22	アウトドアベース犬山キ ャンプ場	犬山市今井東山 95 番地	簡易宿所	50
計				1,441

出典：愛知県「旅館業一覧（平成 30 年度 3 月末時点）」

⑤ 産業

a) . 産業全体

犬山市の民間の企業数は、2016 年時点で 1,876 社であり、事業所数は 2,545 事業所、従業者数は 32,216 人である。従業者数は増加の傾向が見られるものの、企業数、事業所数ともに減少傾向にある。

表 市内の事業者数推移

年	企業数（社）	事業所数（事業所）	従業者数（人）
2012	2,038	2,608	32,084
2014	1,949	2,565	31,354
2016	1,876	2,545	32,216

出典：総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」総務省「経済センサス基礎調査」

犬山市の産業で最も売上額が多いのは製造業である。売上高の全産業の構成比をみると、犬山市は全国及び県よりも全産業に占める製造業の割合が高く製造業が盛んな都市であるといえる。

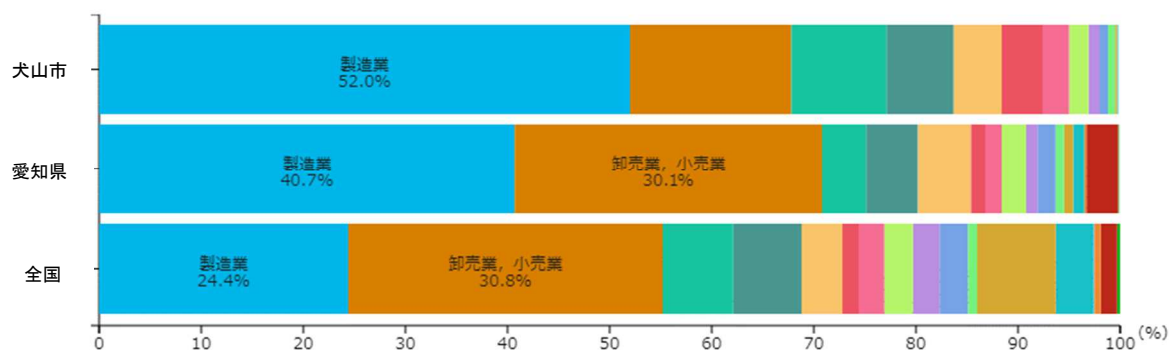


図 犬山市・愛知県・全国の売上高における産業構造比較

出典：「経済センサス活動調査（平成 28 年）」

RESAS により作成

従業者数を比較しても、犬山市は国及び県よりも製造業従事者が多いことが分かる。犬山市の従業員数の 35.1% を占める。続いて多いのが医療・福祉で全体の 20.1% を占めている。

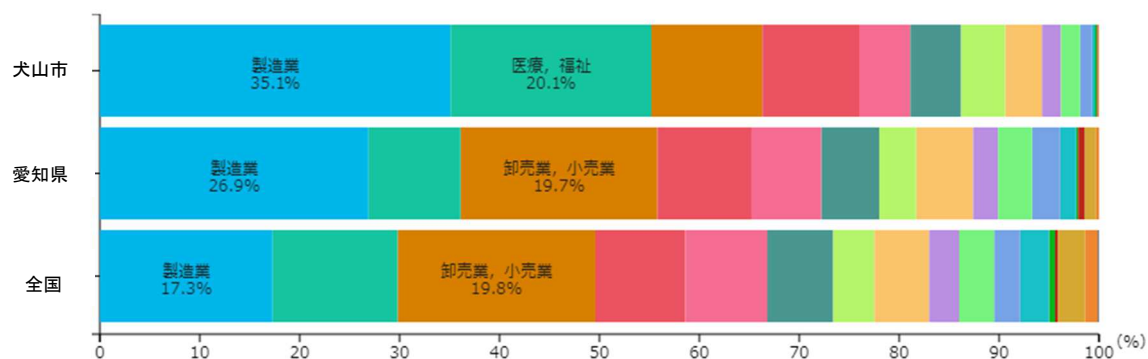


図 犬山市・愛知県・全国の従業員数における産業構造比較

出典：「経済センサス活動調査（平成 28 年）」

RESAS により作成

b) . 製造業

製造品出荷額は、2011 年に約 3,400 億円まで低下したものの、以降は年々回復傾向にある。

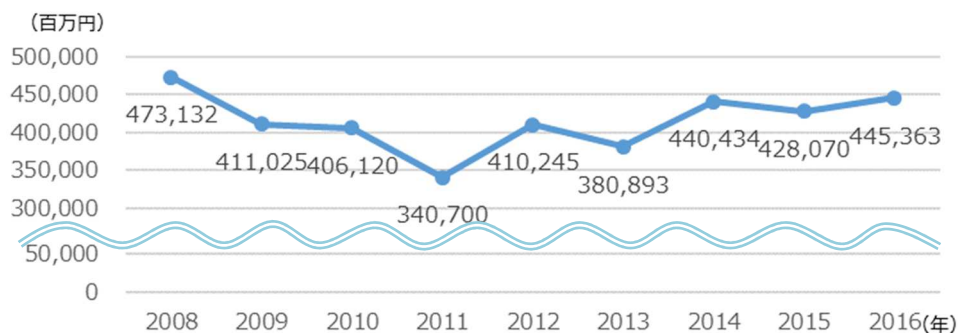


図 市の製造品出荷額等の推移

出典：経済産業省「工業統計調査」

総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」（平成 24 年）

産業別の製造品出荷額は、生産用機械器具製造業が最も多く、続いて、プラスチック製品製造業、はん用機械器具製造業が多い。

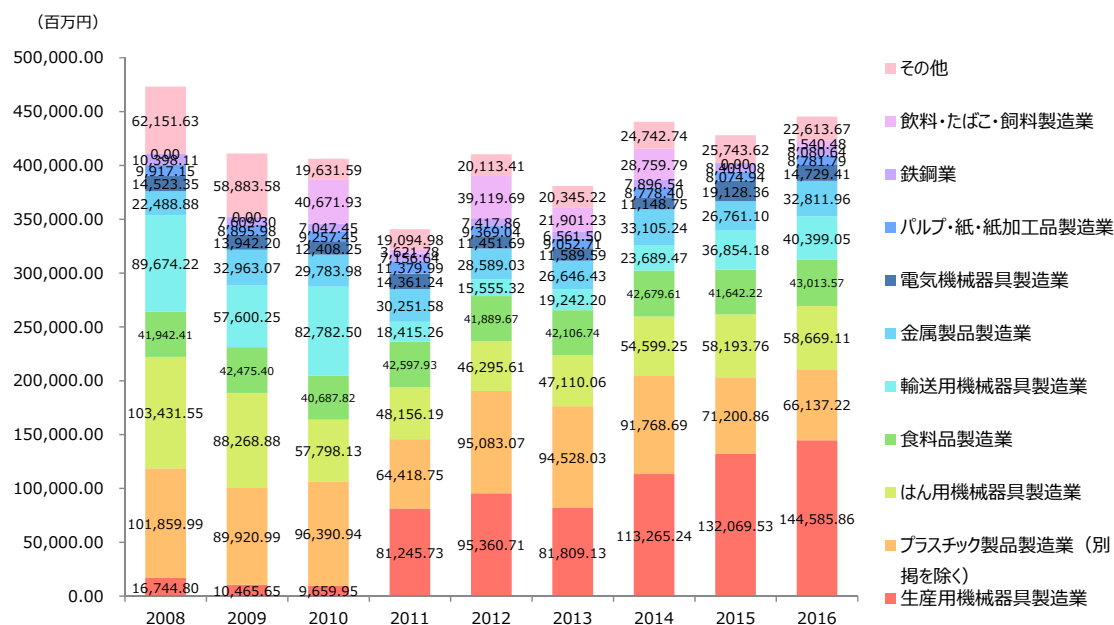


図 産業別製造品出荷額等の変化

出典：経済産業省「工業統計調査」

総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査（平成 24 年）」

RESAS により作成

c) . 農業

犬山市の農業産出額は約 8.3 億円（平成 29 年市町村別農業産出額（推計））であり、愛知県内 54 市町村の中で 38 位であり、生産額としては小さい。耕地面積率は全国平均 11.9%と同等の 12.0%であり、愛知県平均よりも低い。また、耕地面積における水田面積率は全国、県平均を上回っており、水田が多いことが分かる。一方、販売農家は全国、県平均を下回っている。

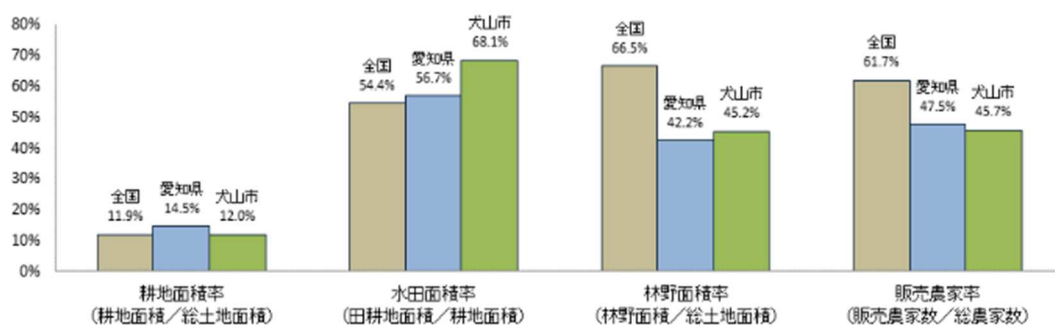


図 犬山市の農地概況

出典：総土地面積、林野面積：2015 年農林業センサス、
耕地面積：平成 30 年面積調査

主要な農産物は米が産出額 4 億 3 千万円と最も多く、続いて、果樹が 1 億 5 千万円となっている。

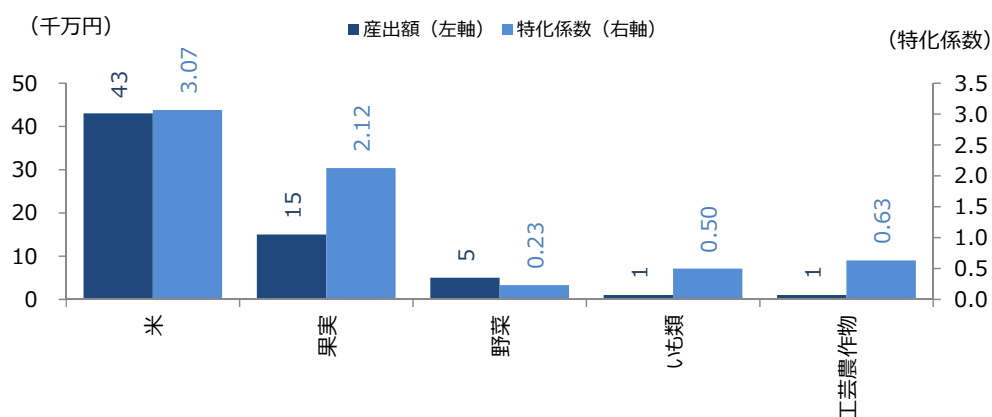


図 品目別農業産出額

出典：市区町村単位 農林水産省「市町村別農業産出額（推計）」

※特化係数：ある地域における品目 A の農業産出額構成比 ÷ 全国における品目 A の農業生産額構成比である。1 を超える農作物はその地域において強みを持っている。

主要な農産物は、「米」である。続いて、果樹では「桃」が 86 経営体、栽培面積 12ha で特産品として栽培されている。桃は犬山市、春日井市、小牧市、豊田市を中心として栽培されているが、犬山市では昭和初期から栽培が始まっており、計画地である五郎丸地域を始めとした平野部が主要な生産地となっている。その他、「柿」や「自然薯」なども栽培もおこなわれている。

また、犬山市シルバー人材センターでは、土を使わないフィルム農法と呼ばれる農法を利用し犬山産トマトを栽培している。

犬山市内に市町村、農林業団体又は、農林漁業業者の組織する団体が運営する常設の産地直売所は存在しない。定期的に行われる青空市、朝市は次表のとおりである。

表 市内の産地直売所・ふれあい体験施設一覧

No.	名称	販売品目							住所	営業日
		米	野菜・果実	畜産物	農産加工品	花き・苗木等	林産物	水産物	その他	
1	愛知北犬山朝市	●	●	●	●	●	●		犬山市塔野地西4-1	土曜日
2	ザ・朝市オブ犬山	●	●		●	●		●	犬山市木曾川河畔遊歩道	日曜日
3	犬山どんでん朝市	●	●	●	●	●			犬山市大字犬山字東古券	火曜日
4	シルバーショップワン丸朝市	●	●			●			犬山市松本町2-23	木曜日
5	犬山さら・さくら朝市	●	●		●	●			犬山市大字前原字橋爪山15-2	日曜日
6	坂下水曜朝市		●			●			犬山市大字犬山字四日市54-12	水曜日
7	ふれあい朝市	●	●		●	●	●		犬山市字外屋敷59-1	第2・第4土曜日
8	J A 羽黒朝市	●	●		●	●			犬山市大字羽黒字前川原47-2	土曜日

出典：愛知県「尾張・海部の産地直売所・ふれあい体験施設一覧」（平成27年）

d) . 商業

犬山市の商業は 2012 年から売り場面積については減少しているものの、事業所数、従業員数、年間商品販売額は増加している。

表 市内の小売業の推移

年	事業所数	従業者数 (人)	年間商品販売額 (百万円)	売場面積 (㎡)
2012	347	2,052	35,882	43,737
2014	339	2,312	41,090	41,695
2016	352	2,496	41,578	37,034

出典：経済産業省「平成 26 年商業統計」、
総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」

市民の買い物に行く自治体当を示したものが、以下の表である。商品によって市民の買い物先は大きく異なっている。最寄り品は 64.7%の回答者が市内で購入すると回答している一方で、買回品（衣服、レジャー用品、電化製品等）は、「扶桑町」や「名古屋市」に買い物に行く割合が市内よりも高い。また、準買回品や贈答品も市外の割合が高い。

表 市民の買い物先

	買回品	準買回品	最寄品	贈答品
犬山市内	7.8	30.6	64.7	21.0
小牧市	12.7	10.6	9.8	6.4
春日井市	0.2	0.2	0.0	0.7
名古屋市	20.0	9.2	0.6	21.4
扶桑町	25.0	21.9	11.8	16.1
大口町	2.0	3.8	3.4	3.2
江南市	2.9	1.6	0.5	1.2
可児市	1.6	2.8	3.1	1.4
各務原市	15.4	6.8	1.7	7.3
美濃加茂市	0.5	0.6	0.1	0.4
通信販売	7.3	0.6	0.3	14.8
その他	1.5	1.0	1.0	2.4

出典：市民意識調査（平成 27 年）

e) . その他特産物

農産物以外の犬山市の特産物としては、犬山焼や和菓子等がある。



図 犬山の和菓子



図 犬山焼

⑥ 福祉

a) . 子育て環境

第5次犬山市総合計画改訂版（平成29年3月）では、子育て支援の充実に目標としている。

就学前及び小学生の児童を持つ保護者を対象とした「子ども・子育てに関するアンケート」（平成31年）では、本市を子育てしやすいまちにしているために市に望む取り組みについて、就学前児童の保護者の8割、小学生児童の保護者の6割が「子どもが安心して遊べる場の整備」と回答している。また、「子どもの遊べる機会の充実」などの回答も多く、遊べる場所の整備に加え、機会の充実も望まれていることが分かる。

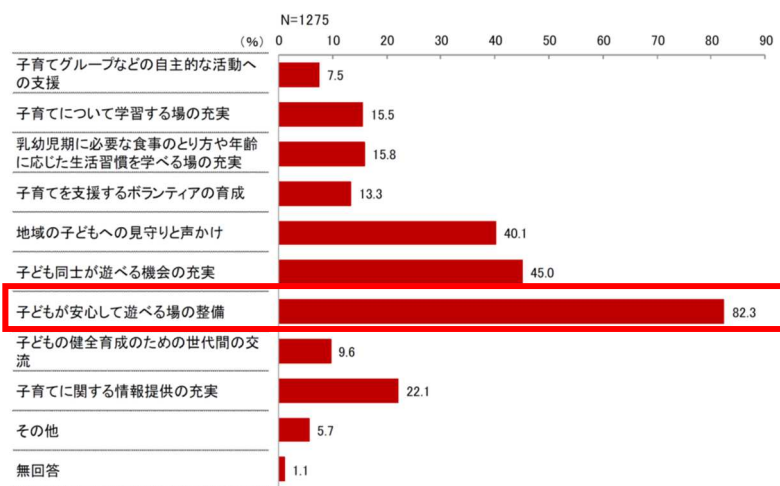


表 子育てしやすいまちにするために市に望む取り組み（就学前児童の保護者）

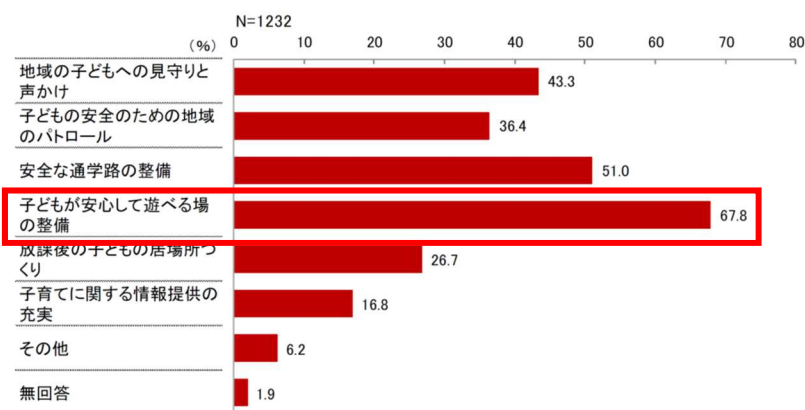


表 子育てしやすいまちにするために市に望む取り組み（小学生児童の保護者）

出典：犬山市「子ども・子育てに関するアンケート調査（結果報告）」（平成31年）

a) . 市外からのアクセス

2-3 0

b) . 市内交通

市内には8路線のコミュニティバスと2路線の民営バスが運行されている。

コミュニティバスの路線が最も多く乗り入れているバス停は、計画地に隣接する「総合犬山中央病院」バス停で、善師野・塔野地線以外のすべてのバス路線が通過しており、市内交通の拠点となっている。

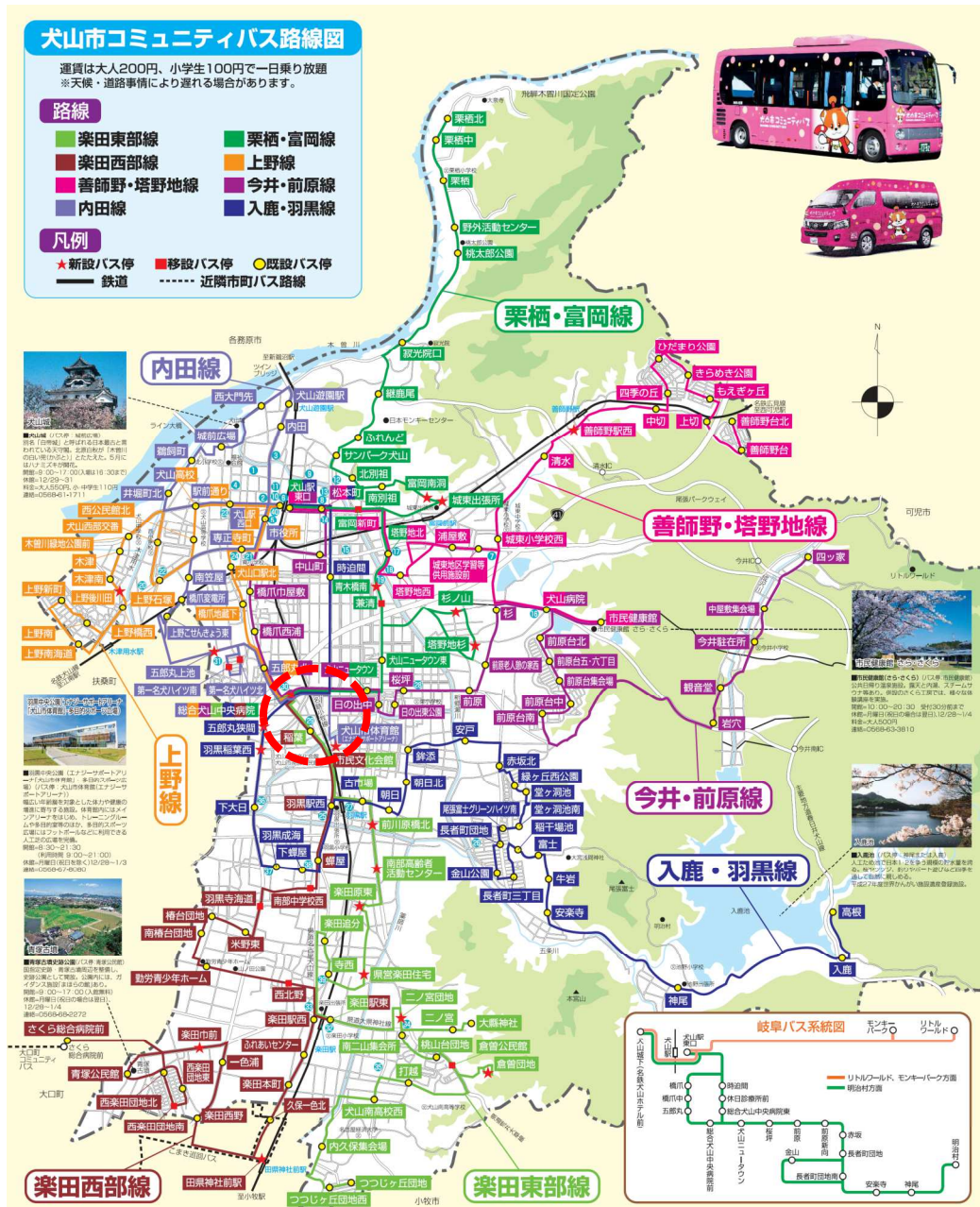


図 市内のコミュニティバス

出典：犬山市サイト路線図に加筆修正

⑧ 防災

計画地に隣接する国道 41 号は、災害時に必要な救助、消防活動および緊急物資を運ぶための第 1 次緊急輸送道路として指定されており、本計画地は物資の輸送拠点及び道路利用者の緊急避難場所としての利用の可能性がある。

市内には、45 箇所の避難所、7 箇所の広域避難場所、4 箇所の福祉避難所が指定されている。計画地近辺には、犬山市体育館や五郎丸こども未来園等の避難所や、広域避難場所としてするすみふれあい広場があり、地域住民の避難場所は、確保されていると考えられる。

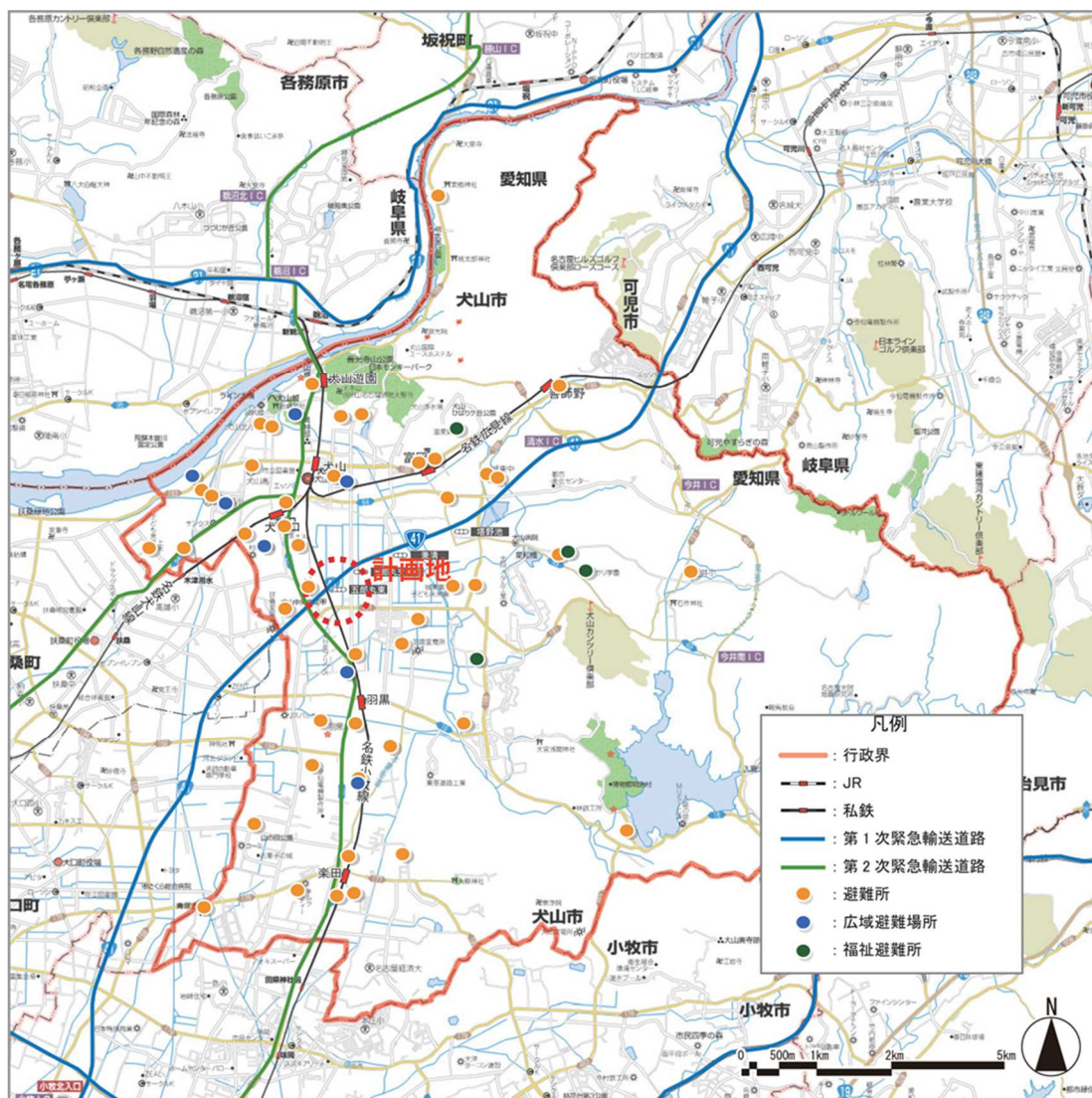


図 犬山市の避難所・避難場所の位置

出典：国土交通省中部地方整備局 防災道路情報 web マップ、犬山市地域防災計画（平成 30 年 2 月修正）より作成

第3章 敷地条件の整理

計画地の敷地条件を整理した。

(1) 土地利用規制

① 都市計画区域

計画地は市街化調整区域に含まれるため原則、市街化は抑制されるべき区域である。ただし、「地域振興型市街化調整区域内地区計画」を策定することにより「地域の振興に資する施設」の建築は可能である。

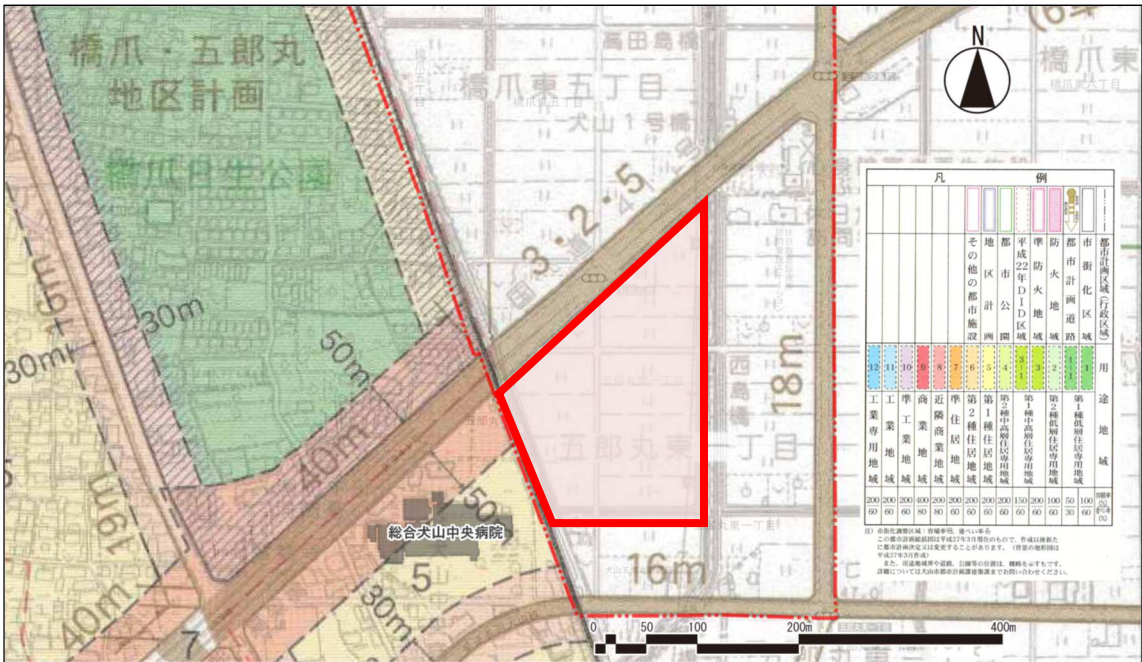


図 計画地の用途地域

出典：犬山市用途地域図

地域振興型市街化調整区域内地区計画の概要

(1) 基本的事項

- ・市町村マスタープランに即していること。
- ・市街化調整区域は市街化を抑制すべき区域であるということを踏まえること。
- ・大規模集客施設等の立地や商業系の開発を目的とするものではないこと。

(2) 地区の要件

ア 鉄道駅やインターチェンジ等の既存ストックの活用が可能なものであること。

イ 人口流出等により地域活力の低下が見られる地域、又は、今後低下が予想される地域で、地域コミュニティの維持、創出に資するものであること。

ウ 地域特有の産業、歴史・文化資源、豊かな自然資源等を活かして、多彩な対流・ふれあいを生み出し、地域の振興に資するものであること。

(3) 面積、建築物

	面積	建物等の用途の制限
住居系	原則 1 ha 以上 20 ha 未満	・住居系の建築物を基本
工業系	原則 5 ha 以上	・製造業の工場及び関連する研究開発施設 ・物流施設
地域振興系	原則 1 ha 以上 20 ha 未満	・地域特有の資源を活用する施設 ・非日常利用が多い施設 ・店舗等は地区全体面積の 10% 以内

出典：愛知県「市街化調整区域内地区計画ガイドライン（平成 30 年）」

② 農業振興地域

計画対象地は農業振興地域の農用地域に指定されており、農地保全のための規制が行われている。

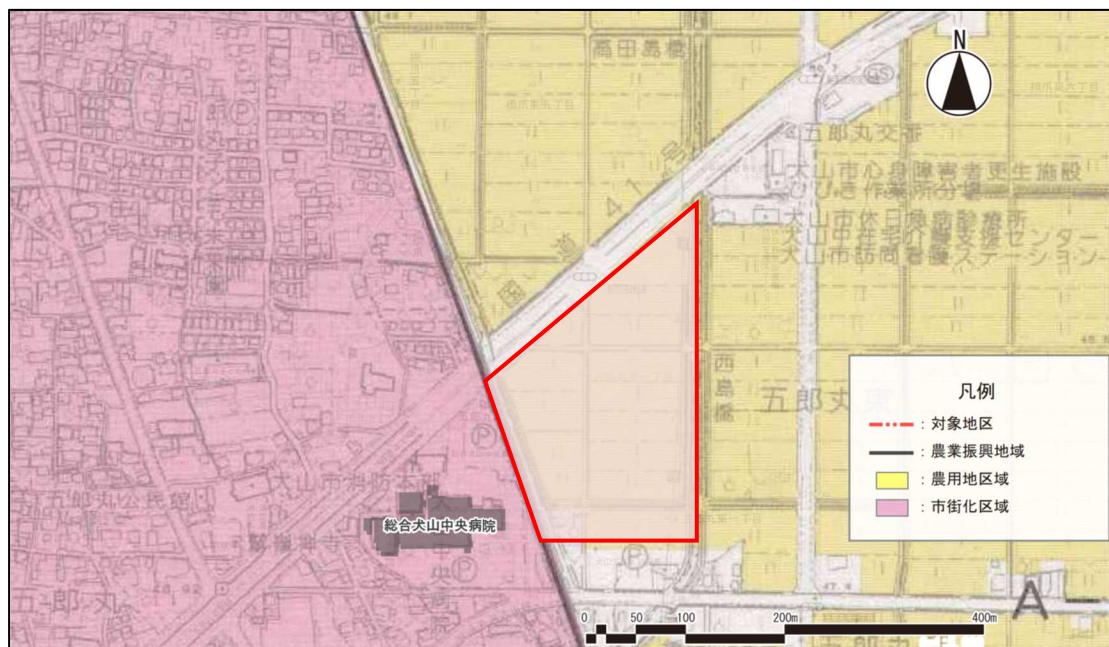


図 計画地の農業振興区域

出典：犬山市農業振興地域整備計画（平成 29 年）

① 用水路

図 用水路の配置

上水道は国道 41 号に沿ってφ1800 の尾張水道が敷設されており、計画地南側には、φ200 の水道管が敷設されている。なお、計画地内には水道管は敷設されていない。

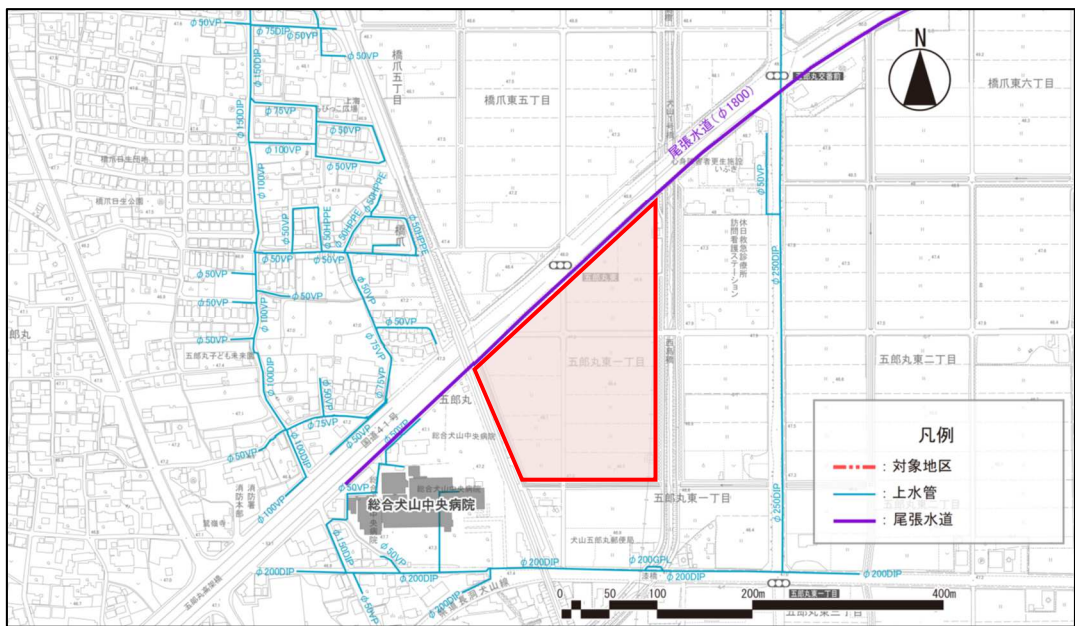


図 上水道の敷設状況

③ 下水道

計画地の南側及び西側に下水管が敷設されているが、計画地内部に下水管は敷設されていない。

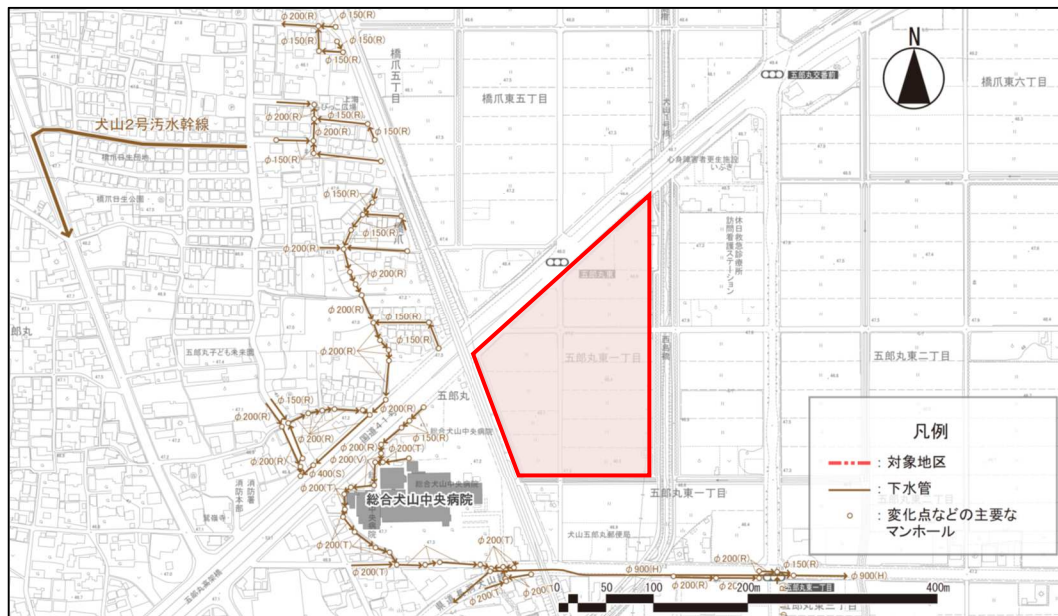
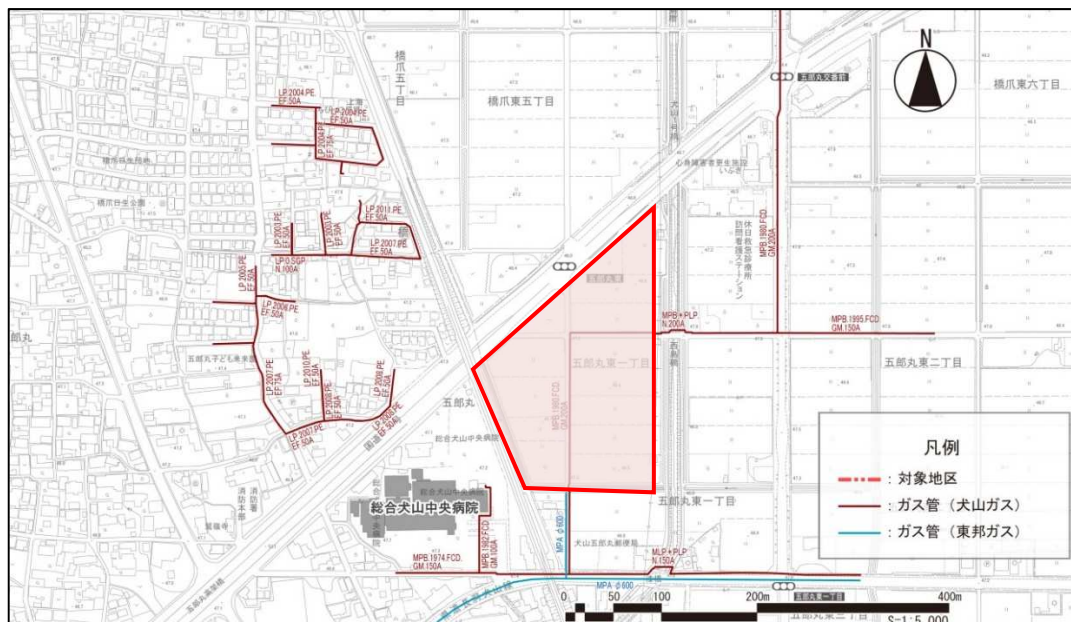


図 下水道の敷設状況

④ 都市ガス

計画地には、大山ガスのガス管が敷設されている。また、南側には、東邦ガスのガス管が敷設されている。



⑤ 送電線

送電線等の施設については現在調査中である。

⑥ 地盤

周辺の地盤事業については現在調査中である。